2026年3月23日

各　位

会社名　株式会社雨風太陽
代表者名　代表取締役社長　高橋　博之
（コード番号：5616　東証グロース市場）
問合せ先　コーポレート本部長　楡金　和哉
（TEL.03-6278-7890）

雨風太陽が「ポケマルおやこ地方留学」、2026年夏休みプログラムの募集を開始
～農水省公認プログラムとして、全国9地域で開催～

生産者と消費者をつなぐ国内最大級の産直アプリ「ポケットマルシェ（ポケマル）」を運営する株式会社雨風太陽（本社：岩手県花巻市、代表取締役社長：高橋 博之、証券コード：5616、以下「当社」）は、小学生のお子さんと親御さんが生産者のもとで自然に触れて命の大切さを学ぶ、地方留学プログラム「ポケマルおやこ地方留学」2026年夏休みプログラムの申し込み受付を2026年3月23日（月）より開始します。

「ポケマルおやこ地方留学」2026年夏休みプログラム詳細ページ：
https://oyako.travel/summer/



【概要】
当社が2022年7月より開始した、小学生のお子さんと親御さんを対象とした地方留学プログラム「ポケマルおやこ地方留学」の2025年夏休みプログラムの申し込み受付を2026年3月23日（月）より開始します。

本プログラムは2026年7月19日（日）～2026年8月22日（土）の夏休み期間中、6泊7日の5日程で開催します。プログラム中では、ポケットマルシェ登録の生産者をはじめとした自然のエキスパートがアクティビティを提供します。

今回は、北海道（道南）、青森、岩手、千葉（銚子）、長野、和歌山、広島(瀬戸内)、福岡(嘉穂アルプス)、長崎の9地域で開催します。

【農林水産省「農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書」の取得について】



本年度の「ポケマルおやこ地方留学」は、農林水産省が実施する「令和7年度 農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書」制度において、農山漁村の課題解決に寄与する取り組みとして正式に認証されました。

2022年の開始以来、都市部の親子が農漁業体験や地域住民との交流を深める機会を継続的に提供し、地域を支える「関係人口」の創出に寄与してきた実績が認められました。

今回の認証により、参加者の皆様の滞在そのものが訪問先の農地や漁場の維持、ひいては日本の食の未来を支える一助となっていることが、国の指針に基づき客観的に示されました。

当社は今後もこの公認プログラムを通じて、都市部の人材を地域へ還流させ、生産現場に新たな活力を生み出す活動を加速させてまいります。

【プログラムのポイント】
■おやこで「たべる」の裏側を知る
海・山・畑・川など様々な自然環境を舞台に、生きものが食べものになる瞬間を体感できます。

■自然のエキスパートがアクティビティを提供
ポケットマルシェに登録の生産者をはじめとした自然のエキスパートが、当日の気象条件も鑑みながら、お子さんを雄大な自然に案内し、食べものが育まれる自然環境を五感で体験できるアクティビティを提供します。

■ワーケーション環境を完備
日中、お子さんは自然のエキスパートのもとでアクティビティに参加します。その間、親御さんはWi-Fi環境の整った施設でテレワークをすることが可能です。

【プログラム概要】
＜対象＞
全地域共通: 小学生とその保護者

＜プログラム開催地＞
・北海道（道南）プログラム

・青森プログラム
・岩手プログラム
・銚子プログラム
・長野プログラム
・和歌山プログラム
・瀬戸内プログラム
・福岡(嘉穂アルプス)プログラム
・長崎プログラム

＜スケジュール＞
2026年の夏は、6泊7日の5日旅程で開催予定です。（※地域により開催頻度が異なります）
第1旅程： 7月19日(日) ~ 7月25日(土)
第2旅程：7月26日(日) ~ 8月1日(土)
第3旅程：8月2日(日) ~ 8月8日(土)
第4旅程：8月9日(日) ~ 8月15日(土)
第5旅程：8月16日(日) ~ 8月22日(土)

＜プログラムのポイント＞
■北海道（道南）プログラム
山と海「食の恵み」を体感。宿泊施設になった小学校でのびのび滞在
・日本で唯一日本海と太平洋に面する八雲町が滞在拠点
・小学校校舎が宿泊施設にリノベーション。参加者同士が仲良くなる環境
・北海道らしい酪農体験や夏野菜収穫体験。北海道の食の豊かさを感じる1週間



■青森プログラム
採れたてを農家さん、漁師さんと味わう。山と海をつなぐ7日間
・青森県内随一のフルーツの産地、南部町が滞在拠点
・東北新幹線八戸駅から車で15分。温泉や産直を備えた複合施設に宿泊
・極甘トウモロコシ収穫体験や魚の神経締め・釣りなど生産者さんと体験



■岩手プログラム
おやこ地方留学の原点。山-海-川の体験が盛りだくさんの1週間
・古きよき田園風景が今も残る、「民話の里」岩手県遠野市が滞在拠点
・9地域で唯一のコテージ滞在型の宿泊スタイル
・ハンターさんとの鹿猟同行体験など究極の食育体験が毎年大好評



■銚子プログラム
畑・海・酪農のホンモノ、生産者さんと一緒に探検
・「銚子は江戸の台所」と呼ばれてきた食の豊かな銚子市が滞在拠点
・駅から徒歩5分のアクセス。快適なお仕事環境もあるホテルタイプに宿泊
・キンメダイ、伊勢海老、子牛、カブトムシなど生きものにたくさん触れる7日間



■長野プログラム
都内からアクセス良好。縄文の火と猟師の知恵で「生きる力」を身につける
・浅間山の南麓にある避暑地、移住者が集まり続ける御代田町が滞在拠点
・お子様向けの屋外施設も備えた、家族で快適滞在ができるペンションに宿泊
・鹿罠猟同行、縄文火おこし体験、浅間山麓で乗馬体験など生きる力を身につける7日間



■和歌山プログラム
和歌山プログラム
イルカ・マグロ・マダイ。海の生きものに触れ、海を楽しみ尽くす7日間！
・漁業が盛んでクロマグロ養殖でも有名な本州最南端の町、串本町が滞在拠点
・日の出が臨めるビーチまで30秒！温泉大浴場のある国民宿舎に宿泊
・イルカとシーカヤック体験、養殖マグロの餌やり体験が毎年人気



■瀬戸内プログラム
瀬戸内のど真ん中！教育の島で海の恵みを体感しよう
・橋のかからない完全離島。柑橘と造船の島で知られる、大崎上島町が滞在拠点
・旅館の新棟、洋室に滞在。仕事も落ち着いて実施できる環境で宿泊
・牡蠣やブルーベリー、シーカヤックなど瀬戸内の海ならではが盛りだくさん



■福岡（嘉穂アルプス）プログラム
農業、漁業、加工まで。食の源を探検する7日間
・福岡県のほぼ中央部に位置する、酒造、牛乳、フルーツ生産で有名な嘉麻市が滞在拠点
・元小学校をリノベーションして作られた体験型施設に宿泊
・離島漁師と島遊び、お味噌づくり、日本でここだけの川茸収穫体験などユニークな体験



■ 長崎プログラム
無人島へ冒険に出かけよう！西海の海と山を満喫する7日間
・山と海、豊かな自然に恵まれた一次産業が豊かな、西海市が滞在拠点
・日本3大急潮の一つ、針尾瀬戸の景観がすぐそばのホテルに宿泊
・滝あそびや無人島での海あそびなど自然遊び体験を極める体験が人気



＜旅行代金＞
1家族（大人1名、子ども1名）の基本旅行代金
257,000円~312,000円（税込）
※開催地域により旅行代金に含まれるもの、含まれないものが異なります。

プログラムごとのアクティビティ内容の詳細、旅行代金の詳細については「ポケマルおやこ地方留学」2026年夏休みプログラム詳細ページをご覧ください。
URL：https://oyako.travel/summer/

【プログラム申し込みのステップ】
1）旅程内容詳細のご確認
旅程の内容、詳細をプログラム詳細ページよりご確認ください。

2026年夏休みプログラム詳細ページ：https://oyako.travel/summer/

2）お申込みフォームの提出
ご参加希望の場合にはお申込みフォームに詳細事項をご入力ください。
https://forms.gle/CpSPY2tqZrrQfodg8

3）請求書の受領
ご提出いただいた条件をもとに請求書をメールで送付します。ご請求書の内容をご確認ください。

4）お支払い
お支払いは銀行口座振込でお支払いいただきます。
振込手数料はご負担いただきます。

5）参加の確定
お支払いを当社環境で確認のあと、当社からお手続き完了メール送信します。当該メールを受領したら参加確定となります。

6）健康調査提出
消防署の指導に基づきアレルギーの有無や健康管理面のヒアリングを健康調査フォームで入力送信を依頼します。

【プログラム実施の背景】
「都市と地方をかきまぜる」をミッションに掲げる当社は、年齢が若いうちから都市生活者が地方を実際に訪れ、その土地の自然・文化・食に長期間触れられる機会を提供することで、多様な地域を次世代に残していきたいという考えから、「ポケマルおやこ地方留学」を2022年7月に岩手県より開始しました。各プログラムごとに収集した事後アンケートでは、全回答者の90%が「生産者さんのところへまた訪れたいと思う」、また「このプログラムを他の小学生のお子さんを持つ親御さんに薦めたいと思う」という結果となり、関係人口創出につながる結果を生み出しています。

文部科学省が報告している調査研究結果（※）によると、小学生の頃に体験活動（自然体験、社会体験、文化的体験）や読書、お手伝いを多くしていた子どもは、その後、高校生の時に自尊感情や外向性、精神的な回復力が高まる傾向が見られています。当社では今後も、生産者とともに、教育観点でも親子にとって意義あるプログラムを提供していきます。

※：2021年9月 文部科学省「令和2年度青少年の体験活動に関する調査研究結果報告」より

【「ポケマルおやこ地方留学」とは】
「ポケマルおやこ地方留学」は、都市部の親子が地方の生産者のもとに1週間滞在し、子どもは生産現場でのアクティビティ、親はテレワークや地域交流を行う、関係人口創出型の旅行プログラムです。

2022年の開始以来、全国各地で開催し、延べ514世帯（2025年夏まで）の親子が参加。「食べることは、命をいただくこと」を実感する究極の食育体験として、高い満足度をいただいています。
公式HP: https://oyako.travel/

【会社概要】
「都市と地方をかきまぜる」をミッションとし、全国の生産者を媒介に、都市と地方をつなぐことで地域を持続可能にし、将来にわたって活力ある日本社会を残したいと願う会社です。複数の領域で都市と地方をかきまぜ、あいだをつなぐ「関係人口」を生み出しています。

会社名： 株式会社雨風太陽

代表者名： 高橋博之
所在地： 岩手県花巻市仲町1-29 HANAMAKI BASE
東京オフィス： 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-26-5 金子ビル3F
事業内容：
・食品事業：産直アプリ「ポケットマルシェ」、ふるさと納税プラットフォーム「ポケマルふるさと納税」等
・旅行事業：宿泊予約サイト「STAY JAPAN」、子ども向け企画旅行「ポケマルおやこ地方留学」等
・地方婚活支援事業：結婚相談所「ちほ婚！」
・自治体事業：関係人口創出、販路拡大等の自治体支援サービス
・インパクト共創事業：インパクト共創に関するサービス
URL：https://ame-kaze-taiyo.jp/